

ウマノスズクサの管理について

◆観察中の管理について

1. 植木鉢は、教室の窓ぎわに置いて下さい。
2. 週に1回程度水をやって下さい。やりすぎると根がくさります。(鉢の受け皿に水がたまらないようにしてください。)
3. チョウになるまで、鉢を教室に置いておいても枯れることはありません。
4. よう虫の成長は早いので、みんなで毎日観察するようにしましょう。

水やりは週に1回ぐらい



鉢は教室の窓ぎわに置きます。

◆観察終了後の管理について

1. 引き続き、校庭に植えつけて頂いて構いません。その場合は、日当たりと水はけが良い場所に植えてください。
2. 植える穴をあらかじめ掘っておきます。(深さは、根部が完全に埋まるくらいで。)
3. 生きている根っこが残っていることを確認してから植え付けます。(葉茎は食べられて、無くてかまいません。根っこがあれば大丈夫です。)
4. たっぷり水をかけて完了です。
5. 元気に芽(葉茎)が出てきますので、支柱を立て、周りの草を刈っておきます。
6. ウマノスズクサが必要なく、引取を希望する場合は環境政策室が回収に伺います。(221-2468)



校庭に植える時は、
日当たりの良い
風通しの良い場所に。

◆技術指導について

ウマノスズクサのご相談は、手柄山温室植物園にご相談ください。(TEL296-4300※金曜休園)
ジャコウアゲハのご相談は、「ジャコウアゲハが飛び交う街姫路連絡協議会」にご相談下さい。
会長 上田先生 090-1152-7670 三山先生 090-3615-2996

◆アンケート、レポートなどについて

観察終了後、アンケート及び観察日記をまとめた簡単なレポートを提出してください。
来年度以降の参考とさせていただきます。レポートの内容・様式は問いません。

【問合せ】 姫路市環境政策室(計画啓発担当) TEL221-2468 FAX 221-2469